

<内視鏡(胃カメラ)を使う方法>

●培養法

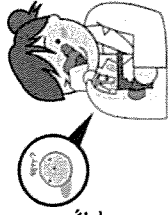
ピロリ菌を培養します。

●迅速ウレアーゼ法

ピロリ菌がもつウレアーゼのはらぎで作られるアンモニアの有無を調べます。

●組織鏡検法

顕微鏡でピロリ菌がいるかどうか調べます。

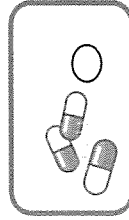


除菌方法は？

1種類の胃薬



× 7日間



2種類の抗菌薬

4週間以上あげて検査
(除菌ができたかどうか)

3種類のお薬を朝夕2回1週間

しつかり続けて飲むことで

約70～80%の患者さんは

ピロリ菌を除菌することが

できます。1回目の除菌治療で除菌が

できなかった場合にはお薬を変えて

再度除菌治療を行うことが可能です。



除菌治療の副作用は？



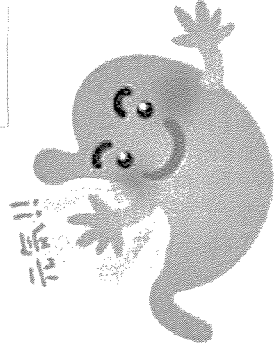
- 1 下痢や軟便
- 2 味覚障害
- 3 AST (GOT) ・ ALT (GPT) の変動

保険は適用される？

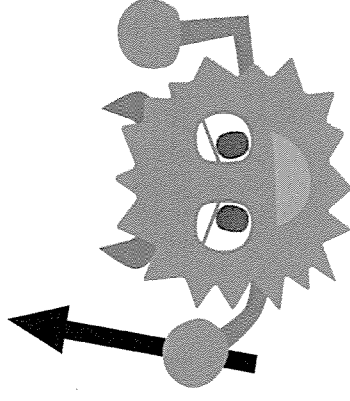
保険適用でピロリ菌の検査・除菌治療が行えるのは、

1. 内視鏡または造影検査で胃潰瘍または十二指腸潰瘍と診断された患者さん
2. 胃MALTリンパ腫の患者さん
3. 特発性血小板減少性紫斑病の患者さん
4. 早期胃がんに対する内視鏡的治療の患者さん
5. 内視鏡検査においてヘリコバクターピロリ菌感染胃炎と診断された患者さん。

ピロリ菌の検査は、専門科にご相談ください。

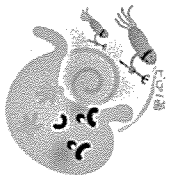


ピロリ菌 ってなんだろう？



ピロリ菌ってなに？

ピロリ菌は正式にはヘリコバクター・ピロリという細菌で、1983年にヒトの胃の中に住みつくことのできる細菌として発見され、慢性胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍や胃がんの原因となると言われています。

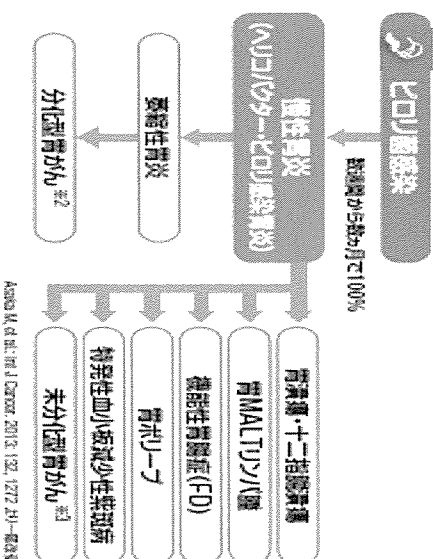


ヘリコバクター・ピロリの由来

「ヘリコ」：らせん・螺旋
「バクター」：バクテリア (細菌)
「ピロリ」：胃幽門部 (ピロルス)



ピロリ菌感染の長期経過



どのように感染するの？

どのように感染するかはつきりわかっていませんが、口から感染するのが大部分であると考えられています。衛生環境と関連していることが報告されていて、感染する機会は減ってきていると考えられています。

どうやって調べるの？ (ピロリ菌検査法)

ピロリ菌検査には内視鏡を使う方法と、内視鏡を使わない必要としない方法があります。

<内視鏡(胃カメラ)を使わない方法>

●尿素呼気試験法

呼気(はき出した息)を採取して調べる方法です。ピロリ菌がもつウレアーゼのはたらきで作られる二酸化炭素(CO2)の量を調べます。



●抗体測定法

尿や血液のピロリ菌抗原の有無を調べる方法です。

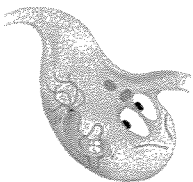


●抗原測定法

糞便中のピロリ菌抗原の有無を調べる方法です。

ピロリ菌はどのような病気を引き起こすの？

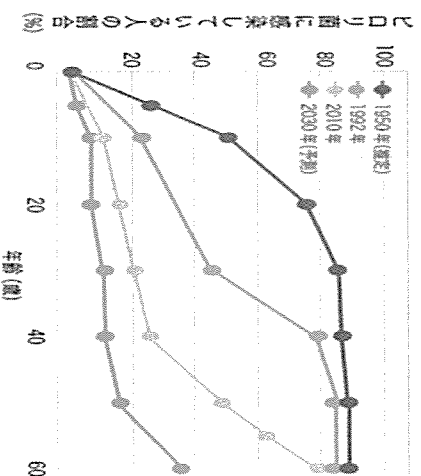
ピロリ菌が長く胃の粘膜に感染すると炎症がおこります。感染が長く続くと、胃粘膜の感染部位は広がっていき、最終的には胃粘膜全体に広がり慢性胃炎となります。この慢性胃炎をヘリコバクターピロリ感染性胃炎と呼びます。その一部は胃がんに進展していきます。ヘリコバクターピロリ感染性胃炎は、除菌が成功すると改善します。



どのくらいの人が感染してる？

日本人のピロリ菌感染者はおよそ3500万人と言われています。特に50歳以上の人で感染している割合が高いとされています。

日本人のピロリ菌感染率の過去と将来予測



20歳未満は推定値から予測値を算出。資料：厚生労働省「平成25年度国民生活基礎調査」